キャラクター名	プレイヤー名
松野一松	

ポジション	ホリック	**享年**	14歳
メインクラス	タナトス	**暗示**	喪失
サブクラス	ステーシー	**寵愛点**	17

初期配置	煉獄
最大行動値	12

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	1	0	1
改造	1	0	1

記憶のカケラ	内容
【β29】劣等感	貴方の親しい人物は全てにおいて優れ、その心も素晴らしかった。一方貴方は……己がその人物の単なる引き立て役だと分かっていた。埋められない劣等感。その相手すら忘れても、劣等感だけは胸に残る。
【β92】死者再生	死者をアンデッドに変える工程をずっと観察し、見ていた。設備と道具さえあれば自分でもできる…ほどに。しかし、それを見ていた貴方は何者だったのか？作る側だったのか、作られた何かだったのか。
【箱が開く時】別離	「こういうの、本当は苦手なんじゃないの？無理しなくていいよ……やっぱり、父さんには僕がついて行く。一松は、トド松のそばにいてやってよ。……猫の世話もあるんでしょ？」……そう、自信があるのかないのかわからない表情で語った兄がいた。それが、まともに会話した、最後だったかもしれない。自分は……なんて答えたんだっけ？心からの優しさだったのか、虚勢だったのか、今となっては確かめようもないけど……

未練				
対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
おそ松兄さん	対抗	3	①②③④⑤	長男
トド松	保護	1	①②③④⑤	弟
チョロ松兄さん	保護	2	①②③④⑤	兄さん
カラ松	執着	2	①②③④⑤	クソ松
		3	①②③④⑤	

マニューバ							
タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		修羅		オート	狂1	自身	支援3。任意の未練に狂気点+1
メインクラス		死神		オート	無し	自身	白兵マニューバの出目+1
メインクラス		断罪		ジャッジ	無し	自身	攻撃判定の出目を6にし、如何なる効果でも振りなおし不可となる。自身の白兵マニューバにのみ使用可。
メインクラス		必中		オート	無し	自身	攻撃判定6の場合、任意の箇所にダメージを与える
サブクラス		失敗作		オート	無し	自身	攻撃・切断判定の出目+1。ターン終了と戦闘終了時に任意のパーツをひとつ損傷。
頭		アドレナリン		オート	無し	自身	最大行動値+1
頭		カンフー		オート	無し	自身	最大行動値+1
頭		発勁		ラピッド	0	0	移動1。自身に対しては使用不可
頭		のうみそ		オート	無し	自身	最大行動値+2
頭		めだま		オート	無し	自身	最大行動値+1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃1
腕		大鎌（名刀）		アクション	2	0	白兵攻撃2+切断、出目+1
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援1
腕		かた		アクション	4	自身	移動1
胴		エスパーにゃんこ		オート	無し	無し	たからものの小さなアンデット
胴		しんぞう		オート	無し	自身	最大行動値+1
胴		せぼね		オート	1	自身	同ターン内の次カウントで使うマニューバ1つのコストを-1（最大0）する
胴		はらわた		オート	0	無し	無し
胴		はらわた		オート	0	無し	無し
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害1